

産業廃棄物処理計画書

令和 3年 4月 20日

大分市長 佐藤 樹一郎 殿

提出者

住 所 大分市城崎町1丁目5番20号

氏 名 大分市上下水道事業管理者 佐藤 耕三

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

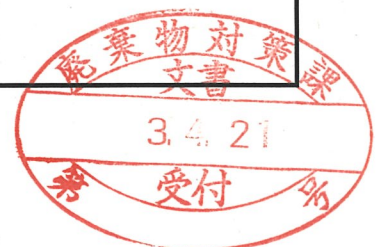
電話番号 097-538-2403

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	弁天水資源再生センター
事業場の所在地	大分市弁天4丁目1番1号
計画期間	令和 3年 4月 1日～令和 4年 3月 31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	下水道業
②事業の規模	処理能力57,468m ³ /日
③従業員数	27人
④産業廃棄物の一連の処理工程	汚泥 ↓ 自己中間処理 脱水処理後脱水ケーキへ ↓ 委託処理 セメント原料化



産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項						
<p>下水道施設管理課 → 下水道施設管理課 → 水資源再生センター 下水道施設管理課 → 下水道施設管理課 → 水資源再生センター</p>						
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項						
①現状	【前年度（令和 2 年度）実績】					
	産業廃棄物の種類	汚泥				
	排出量	83,321.8 t	t	t	t	t
	(これまでに実施した取組)					
②計画	【目標】					
	産業廃棄物の種類	汚泥				
	排出量	量の設定は困難	t	t	t	t
	(今後実施する予定の取組)					
産業廃棄物の分別に関する事項						
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)					
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)					

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項					
①現状	【前年度（令和 2 年度）実績】				
	産業廃棄物の種類				
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t
	(これまでに実施した取組)				
②計画	【目標】				
	産業廃棄物の種類				
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t
	(今後実施する予定の取組)				
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項					
①現状	【前年度（令和 2 年度）実績】				
	産業廃棄物の種類	汚泥			
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	73,406.75 t	t	t	t
(これまでに実施した取組)					
②計画	【目標】				
	産業廃棄物の種類	汚泥			
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	量の設定は困難	t	t	t
(今後実施する予定の取組)					

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和 2 年度）実績】					
	産業廃棄物の種類					
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t
	(これまでに実施した取組)					
②計画	【目標】					
	産業廃棄物の種類					
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t
	(今後実施する予定の取組)					

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和 2 年度）実績】					
	産業廃棄物の種類	汚泥				
	全処理委託量	9,915.05 t	t	t	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t	t	t	t
	再生利用業者への処理委託量	9,915.05 t	t	t	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)						